



平成 19 年 10 月 2 日

各 位

会 社 名 シナネン株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 鈴木 弘 行
 (コード番号 8132 東証第一部)

問 合 せ 先 執行役員 岩 元 政 利
 財務経理部長
 (TEL 03-5470-7105)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月9日の決算発表時に公表した平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の中間期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結中間業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	105,000	600	800	400	6.11
今 回 修 正 予 想 (B)	100,000	△ 180	20	△ 180	△ 2.75
増 減 額 (B-A)	△ 5,000	△ 780	△ 780	△ 580	△ 8.86
増 減 率 (%)	△ 4.8	—	△ 97.5	—	—
(ご参考) 前期(平成19年3月期中間)実績	101,497	635	904	278	3.68

2. 個別中間業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	100,000	500	700	400	6.11
今 回 修 正 予 想 (B)	95,000	160	440	230	3.51
増 減 額 (B-A)	△ 5,000	△ 340	△ 260	△ 170	△ 2.60
増 減 率 (%)	△ 5.0	△ 68.0	△ 37.1	△ 42.5	△ 42.60
(ご参考) 前期(平成19年3月期中間)実績	95,645	643	1,015	3,612	47.81

3. 修正の理由

当中間期において原油価格の高騰が続くなか、石油製品については、需要の減退により販売数量が当初計画を下回りました。また、LPガスについては輸入価格が上昇し、仕入価格上昇分の価格転嫁が遅れ、利益面では厳しい状況のまま推移しました。

以上の理由により、当中間期の連結・個別の業績予想を修正いたします。

なお、平成20年3月期通期の連結・個別の業績予想につきましては、今後の需給の動向等によっては厳しい状況が想定されますが、上期決算の年度におけるウエイトが低いため、現時点では前回発表より修正しておりません。

(注)上記の予想は、あくまでも本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上